



ID:KABA
(半角大文字)
PW:2019
(半角数字)



どこの地域でどのような
提案があるのか
検索可能です！



くらしの相談担当者レポート

No.8

田原市議会議員

柳元ひろゆき

発行日：令和7年1月28日
発行所：トヨタ自動車労働組合
発行人：近藤 大輔
編集者：柳元 浩幸
印刷所：(株)トヨタエンタプライズ

【ごあいさつ】

新しい年を迎え、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃からの活動に対してご理解、ご協力を頂きまして感謝申し上げます。

今回のレポートでは、令和6年12月の第4回定例会での議会活動、くらしの相談対応、田原市のトピックスについてご報告いたします。

議会での活動

【文教厚生委員会】

令和5年度、6年度、2年間の調査研究、市民意見、行政視察で学んだことをもとに、行政執行部へ2つのテーマについて**政策提言書を提出し、報告会を実施**しました。

■中学校休日部活動の地域移行

- (1) 生徒のニーズに合った**多様な活動の場**を用意
- (2) **指導者の確保**とともに研修等の**人材育成**を図る
- (3) 指導者の**報酬やクラブ等の支援**を継続的に検討
- (4) 関係団体に情報提供を行い、**一層の連携**を図る
- (5) 平日の部活動の地域移行も**見据えた検討**を継続

○教育長からのコメント

- (1) 令和7年度以降も関係団体や地域等と**協議を進める**
- (2) 指導者研修を継続し、**人材の確保に努める**
- (3) 指導者報酬・クラブ運営、施設利用等については**適切に支援**していく
- (4) **平日の部活動の地域移行**については、国や県の**動向を注視**していく



(報告会の様子)

■地域包括ケア

- (1) 高齢者の集いの場の提供について**支援を充実**する
- (2) 高齢者の移動について地域ニーズを把握し、**公共交通の活用**を図るとともに、地域の移動を支える**仕組みの検討**を進める
- (3) 認知症の知識の周知・啓発を図るとともに、早期発見のための専門機関へつなぐ**庁内連携体制**を整備する

○市長からのコメント

- (1) 集いの場の提供は、今後も**地域の実情に合った支援**をする
- (2) 高齢者の移動については、**実情に合った移動・生活支援について検討**していく
- (3) 認知症に関する啓発や連携体制については、**既存の事業を整理・活用して認知症予防の取り組みを推進**していく 健康調査等の結果を関係課で共有して早期発見、**必要な支援の提供につなげる体制を構築**していく

くらしの相談対応

【交通安全】

田原工場敷地内西駐車場から北駐車場に向かうT字路にて一旦停止確認時、**産業道路から左折してくる車両が草木によって確認できない状態**となっており危険であった

草木の伐採をおこなってもらい産業道路側の確認出来る様になりました



対応前



草木で左折してくる車両の確認が出来ない

対応後



草木を伐採し、車両の確認出来る様にした

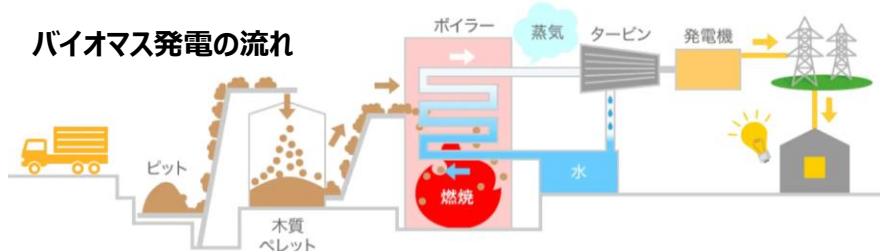
トピックス

【カーボンニュートラル】

再生可能エネルギーを活用し、カーボンニュートラルの実現へ！

市内臨海部で発電出力
74.950kW（15万世帯分）
を誇る木質専焼の愛知田原
バイオマス発電所が商業運転を開始しました（11月26日）

バイオマス発電の流れ



【ごみの分別区分について】

令和7年1月から「もやせるごみ」と「生ごみ」の分別に代わりました



【令和7年度から豊橋市とのごみ処理広域化を開始】
・「もやせるごみ」は、「豊橋市資源化センター」へ搬入
・「生ごみ」は、「豊橋市バイオマス利活用センター」へ搬入
生ごみはエネルギー資源となりますので分別回収にご協力をお願いします！！

「生ごみ」は、黄色いゴミ袋になります

